

1 幼稚園の教育方針

1. 心も身体も健康で、優しく思いやりのある子に育てる。
2. 人とのかかわりを持つ力を育成し、両親や周りの人達に感謝する心を育てる。
3. 一人一人の発達の特性に応じ、明るく、伸び伸びとした園生活を営み、遊びを通して総合的な指導を行う。
4. 日常生活に必要な言葉がわかり、自分の気持ちを言葉で表現し伝え合う喜びを味わう。
5. 豊かな感性を育て、感じたこと、考えたことを心や身体で表現する喜びを味わう。

みんな仲良く元気な子
自分らしく輝ける子
優しく思いやりのある子
決まりを守る子

2 教育目標

3 本年度の重点課題（学校評価の具体的な目標や計画）・

- ・指導計画・教育目標の改善、見直しをする。
- ・園内研修／研究に努め、自己向上の為に学び合える環境を整える。

4 評価項目の達成及び取組状況

教職員の自己評価点数をもとに判定

評価項目	教員自己評価 点数による 平均判定		検討後 園長 評価	理由
① 保育の計画性	3.06	B	B	保育・指導計画の大切さを学び、見直していく努力を積極的に行ったが、継続性に欠けていた。
② 保育のあり方 幼児への対応	3.15	B	B	子どもの主体性を伸ばす環境を整えられなかった。園内研修・研究をして資質向上を目指したかったが、計画的（定期的）に行えなかった・
③ 教師としての資 質、能力、適正等	3.47	A	A	安全に留意し子どもたち1人1人の個性を良い方向へ援助することができた。教師各々の能力を活かせる保育ができた。
④ 保護者への対応	3.63	A	A	保護者の立場になって接し、どんな些細な事でも、不安や誤解を招かないように心掛け、丁寧な対応となるよう配慮した。

⑤地域の自然や地域との関わり	2.36	C	C	コロナが5類になり中止や縮小になっていた行事がやっと戻って来た。今年度のひょうかは低かったが園行事に地域の方をお招きして交流を膨らめていけたらと思っている。
⑥研修と研究	2.81	B	B	東京より講師を招き指導を受ける機会が6度あり、学び高く教員間で目標を持って臨む事が出来た。次年度もより質の高い教育を目指し、学び合う園内研修を目指したい。

※平均判定の表示基準

- A・・・概ね達成されている・・・・・・・・・・3.34～4.00
- B・・・ある程度達成しているが、改善余地あり・・・2.67～3.33
- C・・・取り組みされているが成果が十分でない・・・2.01～2.66
- D・・・取り組みが不十分である・・・・・・・・・・2.00 以下

5 本年度の重点課題の総合的な評価結果

昨年度に続き、東京よりプロフェッショナルな講師を招き、目標でもある「指導計画の改善・見直し」を行う。教職員間で計画的に園内研修・研究を行いながら子どもの主体性を伸ばす為の環境を整える努力をした。

この事を通して園内研修を行う大切さを知り、学び直す事が出来た。

6 今後取り組むべき課題

課 題	具体的な取り組み方法
常により質の高い教育を目指し教職員間で学び合える研修を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・光明学園の更なる目標を具現化する為に、計画的に園内研修を行う。 ・各々の能力を活かせる保育を目指す努力を常に意識したい。

自己点検(教職員編) 総合分析表

令和5年度

富士光明

幼稚園 教職員全体での集計

※個人名の記載は控えさせていただきます

氏名	項目ごとの平均ポイントを以下に記入						点数合計
	I 保育の計画性	II 保育の在り方・幼児への対応	III 保育者としての能力や良識・適正	IV 保護者への対応	V 地域の自然や社会との関わり	VI 研修と研究	
1	2.35	2.82	2.86	3.10	2.10	2.47	15.70
2	3.00	3.50	3.54	3.75	2.44	2.87	19.10
3	3.22	3.65	3.65	3.79	2.56	3.00	19.87
4	3.05	3.60	3.70	3.71	2.00	2.61	18.67
5	3.70	2.20	3.60	3.80	2.70	3.10	19.10
合計	15.32	15.77	17.35	18.15	11.80	14.05	92.44
5人 各項目の平均ポイント	3.06	3.15	3.47	3.63	2.36	2.81	18.49

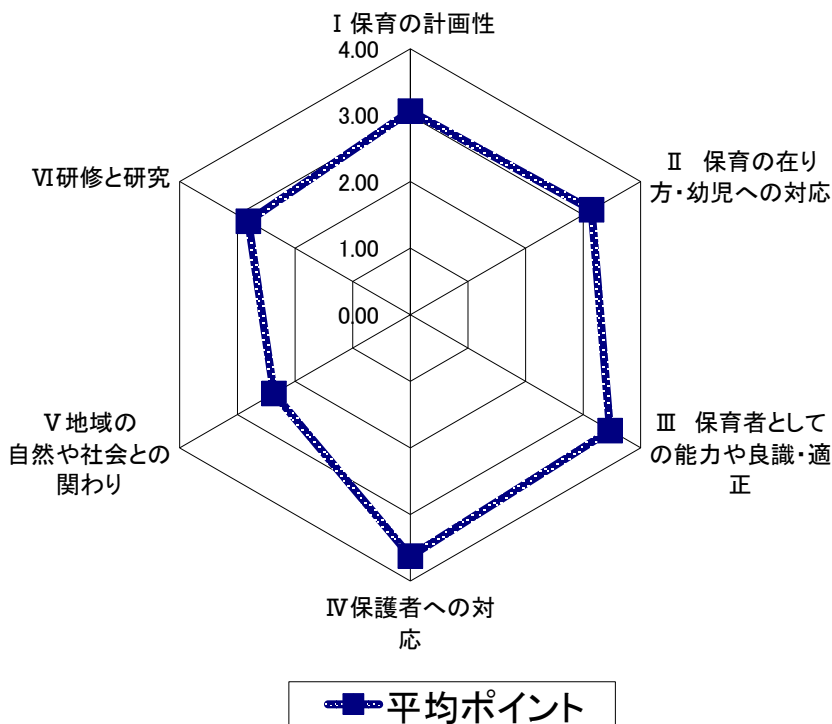
自己点検 総合分析表 (幼稚園の教職員全体)

今回の点数合計

92.44

120.00

満点の場合



100点満点
換算で



77.03

前年度より
3.15
ポイントアップ

前年度の点数合計

106.39

144.00

満点の場合

100点満点
換算で



73.88

令和5年度 自己評価・学校関係者評価-----総括

令和6年3月30日
富士光明幼稚園

評価項目の達成及び取組状況

A	十分達成されている	4
B	達成されている	3
C	取り組みされているが成果が十分でない	2
D	取り組みが不十分である	1

評価項目	昨年度			当年度			理由	関係者 評価 集計結果	評価数	平均 点数	関係者 評価 判定
	自己評価 集計後平均	数値に よる判定	園長判定	自己評価 集計後平均	数値に よる判定	園長判定					
保育の計画性	2.8	B	B	3.06	B	B	保育・指導計画の大切さを学び、見直していく努力を積極的に行ったが、継続性に欠けていた。	20	6	3.33	B
保育のあり方 幼児への対応	3.4	A	A	3.15	B	B	子どもの主体性を伸ばす環境を整えられなかった。園内研修・研究をして資質向上を目指したかったが、計画的(定期的)に行えなかった。	22	6	3.67	A
教師として資質 能力、適正等	3.3	B	B	3.47	A	A	安全に留意し子どもたち1人1人の個性を良い方向へ援助することができた。教師各々の能力を活かせる保育ができた。	23	6	3.83	A
保護者への対応	3.45	A	A	3.63	A	A	保護者の立場になって接し、どんな些細な事でも、不安や誤解を招かないように心掛け、丁寧な対応となるよう配慮した。	21	6	3.50	A
地域の自然や 地域との関わり	2.1	C	B	2.36	C	C	コロナが5類になり中止や縮小になっていた行事がやっと戻って来た。今年度のひょうかは低かったが園行事に地域の方をお招きして交流を膨らめていけたらと思っている。	17	6	2.83	B
研修と研究	2.68	B	B	2.81	B	B	東京より講師を招き指導を受ける機会が6度あり、学び高く教員間で目標を持って臨む事が出来た。次年度もより質の高い教育を目指し、学び合う園内研修を目指したい。	19	6	3.17	B

評価集計・判定の方法について

- ★ 学校評価委員 回答数6名による評価書を集計しました。
- A～Dの評価を下記の方法で数値化・集計しそれに対して判定をしました。
- 各評価委員の評価判定を、A=4点 B=3点 C=2点 D=1点に置き換え全部を集計。
- 最高点24点～最低点6点 間の18点をほぼ均等割りで4段階判定

判定	回答数6名 集計数字
A	21以上
B	16～20
C	11～15
D	10以下

という点数から、4段階の再評価をいたしました

学校評価委員会

- | | |
|-------|----------------|
| 保護者代表 | R5年度PTA会長 |
| 保護者代表 | R5年度PTA副会長 |
| 学識経験者 | 英会話学校経営 |
| 学識経験者 | 体操教室 講師 |
| 地域住民 | 厚原南区区長 |
| 地域住民 | 近隣特別養護老人ホーム施設長 |
- ※ 個人情報に関わることなので、個人名の掲載は控えさせて頂きました。

学校関係者評価委員による自己評価の判定について(総評)

- ・運動面に関しては、教職員が積極的に外遊びを取り入れているため体操の保育時間にもそのことが反映されている。
- ・令和5年度は、ヴィラージュ保育園との交流を深めて頂いた。地域との交流を深め、努力が見られる。
- ・保護者への対応(運動会)以外は自己評価がしっかりと出来ていると思う。
- ・幼稚園の教職員の皆様、がんばっていると思います。
- ・日々子どもたちの事を教職員1人ひとりがよく見ていると思う。保育の計画性についてはわかる事が少ないが、日々忙しいと思うので無理をせず時には臨機応変に動いたらどうでしょうか?地域の自然は秋の遠足、地域の人との関わりは今年から増やせると嬉しい。
- ・忙しい中、研修も行い、日々質の高い教育を目指しており、感謝している。
- ・子どもたちのために、教職員も楽しんで園生活を送って頂きたいと思う。

個別の項目について(自己評価の平均点数と それに対する評価委員のコメント)

1. 保育の計画性 3.33

- ・教職員で多くの会議を開催し、保育に対して協議をしている様子が窺えた。
- ・教材が長年同じ物なので、毎年他のものと比較し、これがベストだと思い選んでいるのなら良いと思うが・見直す機会があっても良いかもしれない。
- ・幼児の発想を取り入れた保育室の装飾もあると面白いと思う。
- ・時期、季節ごとに歌や行う事が変化しており、外部の私から見ても、とても分かりやすかった。
- ・園の運営からは積極的に関わられているように見える

2. 保育のあり方 園児への対応 3.67

- ・1人ひとりの幼児をよく観察して対応してくれている。個々の性格によって対応を変えている場面もあり、よく考えられている。他クラスの子や他学年の子たちとも外遊びを行っているので、園児も教職員もクラスに関係なく関わっている。
- ・運動会や発表会など常に【子どもが主役】の考えがあり、それを外部の人間が見ている中でも感じ取ることが出来た。
- ・教職員がよくかわり、力を伸ばそうとしている。
- ・子どもたちを注意深く観察し、コミュニケーションをとりながら子どもの様子の変化を見逃さない様に心がけていると思う。

3. 教師としての資質、能力、適正 3.83

- ・教職員の対応も良く、安心して任せられる。地域からも「安心」の声も聞かれる。
- ・教職員は皆とても感じが良く、子どもたちの事を良く見ている。園での様子も分かりやすく説明してくれ、安心して預ける事ができる。
- ・今年度は年度途中に産休に入る先生がいる中で、担任の教員とサポートの教員の手厚さが良かったと感じる。次年度は新卒の教員が入るので1年間楽しかったと思ってもらえるように取り組んでほしい。
- ・幼稚園教諭としての知識・技能を身に付け、教員同士で連携を取りながら保育にあたっている。何かが起こったときでも、教員が全体の問題として取り組む体制が出来ている。
- ・清潔感があり、教職員全員が笑顔で挨拶をしていた。

4. 保護者への対応 3.50

- ・保護者の方も信頼を寄せている。説明が十分だと思われる。
- ・厳しい意見ですが、運動会に対して多くの保護者よりご意見が上がったが、納得しないままの開催となってしまった。
- ・今年度は運動会が小学校の校庭から幼稚園の園庭に変更になりました。年長の保護者様をはじめ、多くの意見があったと思いますが対応出来ていたと思います。
- ・毎月のクラスだよりでクラスの様子がよく分かるので、家で子どもとの会話のツールにもなっている。徒歩や、預りを利用していると先生と話す機会は増えるが、バスの子たちは先生から話を聞く機会が少ないと思うので、おたよりノート等で時々フォローしてくれていると良いなと思う。
- ・保護者とのコミュニケーションを積極的にとる姿勢、保護者からの相談、要望等にも1人で抱え込まず共通認識の下で行っている。

5. 地域の自然や、地域との関わり 2.83

- ・コロナの規制も緩和され積極的に地域のイベントや遠足等を行っていると思う。
- ・令和5年4月より、ヴィラージュ保育園から園庭をお借りして外遊びをさせて頂いていたり、ヴィラージュ富士へ光明の園児が散歩に来てくださり、デイサービス利用者との交流も増加している。
- ・なかなか地域の方を招いて何かをする事は難しいと思うが、バザーや老人ホームでの交流を少しずつ復活させていけると良いと思う。（外で【よさこいや】、距離をとって歌などを見せるだけでも喜んでもらえるのでは？）地域の方に昔の遊びを教えてもらうのも楽しいかもしれない。月1回土曜日とかに園庭開放をしたら、卒園生は喜ぶと思う。（「ふれあいぴぴ」の午後、短時間でも）
- ・コロナが5類になり、少しずつ以前の活気が戻りつつも、なかなか外部とかかわっていく事は難しい。しかし、自然の中で子ども達と過ごす時間は出来ていたのではないかと思う。
- ・車送迎時の近隣住民からのご意見にすばやく対応していた。小規模開催の行事になってしまった時にも、しっかりと近隣住民に説明していた。

6. 研修と研究 3.17

- ・外部からの講師を6度も招き指導を受ける機会を設け保育に対する向上心が窺えた。
- ・園内には、季節の草花も植えてあり、四季を感じられる。草花をつかった色水あそびなども取り入れていて子どもたちも楽しそうにしている。
- ・研修会などしっかり課題をもって積極的に取り組み、わからない点は教職員同士で話し合いながら積極的にその課題に向き合っている。
- ・体操指導をしている中で「この子どうやったら上手になりますか?」、「体操がない時に何をしたらいいですか?」など積極的に質問があり、かつそれを実行していた。
- ・新しい取り組みや、先生（外部講師）の招聘など工夫されている。

その他 学校評価委員より幼稚園への助言等

- ・いつも子どもたちをよく見てくださり、ありがたく思う。今年度はまだコロナ明け1年目の様子見でしたが、来年度は少しずつ地域との関わりが増えると、子どもたちも良い刺激になるのかなと思う。
- ・少子化対策の観点からであるが、中高生の子が小さな子と関わる事で“かわいいな、おもしろいな”等興味を持ってくれたら、将来の婚姻率等も少しは伸びるのではと考える。将来幼稚園の先生になりたい子からでも、ふれあう機会が出来ると嬉しく思う。
- ・外遊びもとても大切なのですが、冬の時期には心と体を鍛える事が出来るマラソンを取り入れてみてはいかがでしょうか？また鉄棒に関して園児が使用するには少し大きいと感じる。現在の低い鉄棒よりもさらに低い鉄棒がある事で年少の子たちも積極的に遊んでくれると思われる。
- ・地域の方から、園での学びを受けたいという声も聞く。今後も継続して取り組んで頂きたい。